

ささえあう街・もりや

地域のニュース

Vol. 02

平成28年2月号

平成24年度に始まった地域福祉活動計画は最終年度の5年目に入ろうとしております。守谷地区実行委員会では、「支え合う」をキーワードに、あいさつ運動・ボランティア活動・まつりなどいろいろな視点からの活動を行ってまいりました。この広報紙は昨年2月に創刊しましたが、改めてこの1年間の活動実績を皆様にお知らせしたく、第2号を発行いたします。ぜひ今後の活動へのご理解とご参加をお願いいたします。

地域福祉活動計画の報告

- **基本理念:** 住みなれた地域で、安心して住めるようお互い支えあおう
- **活動のモットー:** 活動の始まりはあいさつから

地区活動目標	課題
市民がより多く参加する機会を作ります。	地域によっては、町内会・自治会の加入率が低くなってきています。 町内でのお付合いが広がりにくいです。
市民同士のかかわりや意識の向上を図ります。	交流するための集まれる場所が少ないです。
地域にあった情報発信をおこないます。	地域行事に参加する人が減っています。 仕事と子育てに忙しい若い世代が多くなっています。
地域で活動できる人材を発掘します。	リーダーが育ちにくいです。

成果と今後の対応(概要)

- 活動は絆作りを重点としてきました。
- H26年度までの実質的な達成度は50%程度と低いです。
- 地域福祉活動計画の認知度は高くありません。原因の見極めと対策を行います。
- ブロック毎の実態に合わせ、課題を見直します。

守谷地区実行委員

Aブロック: 成島通之、荒川かつ子
入江かおり(広報委員)

Bブロック: 飯塚國雄、有原 勉

Cブロック: 飯塚不二男、柳橋吉男

Dブロック: 亘理達(代表、広報委員)、西川仁洋(会計)

Eブロック: 飯島安廣(副代表)、井出恵(広報委員)
社会福祉協議会(社協) : 高橋啓子

守谷市役所(行政)相談役: 山中 毅

連絡調整員: 高橋 均 高橋 弘人

名称	金額(円)	備考
広報誌の発行等	200,000	守谷地区(A~Eブロック)
地域間交流	128,000	Cブロック(土塔、他)
あいさつ運動(タスキ購入)	120,000	守谷地区(A~Eブロック)
守谷地区交流イベント(ウオークラリー)	165,000	Dブロック(ハッピーひがし野)
防災訓練	60,000	Bブロック(栄町、原、他)
ボランティアグループ活動支援(機材倉庫等)	393,000	Dブロック(ハッピーひがし野)
(合計)	1,096,000	予算枠=1,345,000円

守谷地区共通

ウオークラリー大会

ひがし野地域・河津桜プロジェクト・おやじの会の皆様のご協力をいただき、12/11に守谷城址公園・北園森林公園の自然を知って、親しんでいただける機会として企画し、冬晴れの中、115名の方に参加していただきました。



これは何の木の実でしょうか？

- A こなら
- B しらかし
- C くぬぎ



走らない・走らない！ 親子で考えてます！



スタッフの皆さんお疲れ様でした



あいさつ運動

5月と10月の早朝、学校近くや駅など計15カ所で行いました。住民同士が声を掛け、顔が見える関係を作ること、地域のつながりを強めることを目指しています。



脳トレクッキング

料理材料選択に加えて、メニュー・レシピを考える、材料をそろえるといった作業が認知症予防になります。男性も加わって、脳トレクッキング。10月から保健センターで月に1回の開催です



オリーブオイルを使った料理は認知症予防に



Aブロック

あたご夏まつり



8/1に昼は愛宕中学校吹奏楽部による演奏やスイカ割り大会、子供神輿、夜には盆踊り大会や抽選会などが行われ、楽しく大盛り上がりの1日でした。

辰新田防災訓練

9/6に子供も参加し、避難・消火・本部設置など一通りの流れの訓練をしました。防災への意識を高めることができました。



Bブロック

松並青葉西町内会

10月に新たな町内会として発足しました。現在の会員世帯数は140ですが、最終的には600になる見込みです。平成28年2月からBブロックに加入し、皆様のご支援をいただきながら地域福祉活動にも参画いたしますので、ご支援をよろしくお願いいたします。



松並フェスティバル

北園町内会と松並青葉西町内会が合同で11/15に松並フェスティバルを開催しました。昔遊び、屋台、乗馬体験などを楽しみながら、地域の皆さんに交流していただきました。



合同防災訓練

12/16に原町内会とBブロックの合同で行い、150人が参加しました。地震・火災に関する実践訓練や、カマドを使った炊き出し・防災食作りも行いました。



Cブロック

むかし遊び交流会

11/29に土塔新山公民館に大人と子供93名が集まり、むかし遊びをしました。身体を動かした後は、おにぎりを食べ、じゃんけん大会を行い、大いに盛り上がった世代間交流イベントになりました。



土塔新山防災訓練

9/23に公民館で防災訓練を行いました。下ヶ戸町内会の事例を参考に、身近なものを活用した救急法を体験し、緊急時の行動を考える機会となりました。



Dブロック

台風18号などによる災害対応

隣接市の被災に直面し、地域の皆様のご協力をいただきながら、以下の被災者サポートを行いました。この経験は地域内の災害への備えを考えるだけでなく、絆づくりの大切さを理解するきっかけになったと思います。

- 9/13-14 守中への避難者の移動サポート
- 9/13~ 町内会備品(発電機、ポリタンク)を車に積んでスタンバイ
- 9/20-21 まなびの里での調理サービス(延べ37人)
- 9/23 まなびの里避難者希望でバーベキューを急遽追加(行政支援の枠外)。避難者の8割(41人)+ボランティア10人
- 10/17 常総市で泥出しボランティア7人



9/13 守中体育館の避難者



9/20 まなびの里で80人分の調理

ボランティア活動支援

ハッピーひがし野では、高齢者健康維持・シニア世代の活躍の場確保・子育てサポート・仲間作りなど様々領域で、ボランティア活動の立ち上げ段階から、支援を行っています。



老人クラブ(平成14年発足)

月・水・金のラジオ体操やグランドゴルフ、花壇の花植え、グランドゴルフ場芝生の除草・清掃などを行っています。

14年間にわたる花壇のお世話終了と後継ぎ：郷州沼崎線沿い花壇90ヶ所への花植え(6月、12月)と年間メンテナンスは、老人クラブ発足時から14年にわたって行ってきました。しかし、メンバーの高齢化に伴い困難になったため、平成28年春からは中止せざるを得なくなりました。今までの皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。これに伴い、平成28年度からの花植えについて話し合った結果、ひがし野町内会・ブランドシティ守谷自治会・サーパス守谷の自治会からご協力をいただけることになりました。老人クラブの活動が新たな体制で引継がれることになり、環境美化活動のすそ野の広がりが感じられる結果となりました。感謝申し上げます。(ハッピーひがし野 記)

GES(平成21年発足)

北園森林公園の草刈、おちゃや橋公園・花壇8ヶ所・さつまいも畑のメンテナンス。
労働奉仕ではなく、子育て・仲間作りをしながら、環境美化につなぐという考えで活動しています。



ままもり(平成23年発足)

子育て中のママ・パパ中心のボランティア。楽しく育児ができるよう情報を冊子やSNSで発信。子どもと一緒に成長できるようなイベントを行っています。



守谷ひがし野プレーパーク(平成26年発足)

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、子どもたちが自分らしくいられる場所、普段はできない遊びも自由にできる場所として月1回開催しています。



ふれあいシニアの会(平成27年発足)

シニア世代にアンケート形式で募集し、22名で5月から活動を開始しました。手始めの活動として地域のウォーキングマップを作っています。



ブルズシティ守谷

8月にマンション管理組合と初の共同主催ガーデンパーティを行いました。プロ・アマバンドに出演していただき、中庭での一大イベントになりました。10月にはハロウィンパーティを行いました。年を追うごとに子供たちの服装が気合の入ったものになってきています。来年は大人の仮装が増えるとイイな。



サーパス守谷:七夕飾りつけ

七夕の笹飾りを行いました。たくさんの子どもが参加してくれました。みんなで短冊に願いごとを書き、自分で作った飾りも吊るしました。



Eブロック

守小での昔遊び

守小では近隣の方々との交流を図る目的で、大人には昔遊びの先生になってもらい、子供たちと一緒に楽しい時間を過ごす機会を作りました。



親父のサロン

坂町公民館では、女性に負けず男性だけのサロンを開いて、楽しい交流の時間を設けています。(毎週木曜開催)



八坂神社 祇園祭

本町の八坂神社で毎年7月末に行われる守谷祇園祭が市無形民俗文化財に指定されました。伝統を代々受け継ぐため年に一度、祭りに向け地域の皆さんが協力し合うことを通して、絆作りをしています。



ユツタリ・まったり・スマイル

守小のコミュニティ・スペースでは、毎月3回皆さんが集まり、昼食をはさみ、体操・講演会・守谷音頭・物づくり・自然散策等を行い、安全を確認し合いながら、交流を深め、ユツタリ・まったりとした時間を過ごしています。

